



# 日本共産党 市議会報告



市議会議員  
元木美奈子

入船 4-37-14  
☎355-8526  
minamonton@  
jcom.home.ne.jp



市議会議員  
美野 麻里

北栄 2-3-16-203  
☎354-9269  
m5mise@jcom.  
home.ne.jp

2014年11月24日第1309号  
【発行】  
日本共産党浦安市議団  
市役所内控室(議会棟1階)  
☎&FAX (350)1243

子育ても老後も安心  
住み続けたい浦安を

## 12月議会議案

# 国民健康保険税 再び引き上げ!

来年4月から 所得割・均等割の増税



国保税の負担増は国保への国の支出金が減らされ続けていることが最大の原因です。安倍政権の社会保障改悪路線を浦安市政に持ち込む松崎市長の政治姿勢を日本共産党は12月議会で質していきま

### 消費税増税されても 国の支出金は更に減額

2013年度に続き  
大幅な値上げ  
2013年度は、所得割を5.6%から5.89%へ、平等割を12000円から24400円へ、2倍超も引き上げました。12月議会に上程されている値上げ案は、2013年度に続き所得割を5.89%から6.54%へ再値上げ、更に均等割を被保険者1人9000円から13200円へ大幅な値上げとしています。(裏面別表1参照)

今月21日、12月議会が告示され、12月議会に審議される議案が26議案上程されています。議案には、市民生活に深刻な影響を及ぼす国民健康保険税の引き上げ案が次のように提案されています。

### 住民負担、前年度比 15.63%増収

2013年度の当初予算で増税について市は、国保税の予定収納率を89%で試算し、約2億4500万円の増収と見込んでいました。実際の増収を比較してみますと、2012年度は25億5306万967円、2013年度は29億5215万6002円、約3億9900万円の増収で、前年度比15.63%増となっていることが、9月議会の日本共産党の総括質疑で明らかになりました。

2012年度	25億5306万0967円
2013年度	29億5215万6002円
	3億9909万5035円
2013年度は前年度比15.63%増収	

増収の背景には、増税と共に差し押さえを含む取り立て強化が行われている現状があります。

### 低所得者への軽減増 増税と抱き合わせに

国保税引き上げの議案には、低所得者の均等割りの軽減金額を増額する内容が、増税案と抱き合わせで提案されています。(裏面別表1参照)3段階の金額に約1.46倍の負担軽減をするというものです。

## 消費税10%増税 先送りではなくきっぱり中止を

日本共産党 衆議院比例代表  
南関東ブロック予定候補



元参議院議員  
榎野 幸枝



衆議院議員  
党委員長  
志位 和夫

別表1				
国民健康保険税 増税				
		2012年度	2013年度	2015年度
医療給付費分税率	所得割(税率)	5.60%	5.89%	6.54%
	均等割(1人)	9,000円	9,000円	13,200円
	平等割(1世帯)	1万2,000円	2万4400円	2万4400円
後期高齢者支援均分税率	所得割(税率)	1.40%	1.40%	1.40%
	均等割(1人)	4,000円	4,000円	4,000円
介護納付金分(40~64歳)税率	所得割(税率)	0.90%	0.90%	0.90%
	均等割(1人)	1万2,000円	1万2,000円	1万2,000円
均等割 軽減				
世帯の総所得金額が33万円以下		6,300円	6,300円	9,240円
世帯の総所得金額が33万円+(24万5000円×国民健康保険加入者数)以下		4,500円	4,500円	6,600円
世帯の総所得金額が33万円+(45万円×国民健康保険加入者数)以下		1,800円	1,800円	2,640円

別表2		
一般会計から国民健康保険特別会計への繰入金 (項目名:その他一般会計繰入金)		被保険者数 (年間平均)
2005年度決算	5億8949万0000円	3万9798人
2006年度決算	10億1774万2715円	4万0012人
2007年度決算	7億6996万0000円	3万9862人
2008年度決算	11億5795万0000円	3万4735人
2009年度決算	15億5340万0000円	3万5118人
2010年度決算	7億8197万8000円	3万5742人
2011年度決算	7億5467万3000円	3万5826人
2012年度決算	13億4097万6000円	3万5575人
2013年度決算	4億0919万3000円	3万5667人
2014年度予算	16億3608万4000円	—

**一般会計から国保への繰入金  
減額補正が計上される**

一般会計からの繰入金については、2013年度予算では13億3516万2千円でしたが、決算は4億919万3千円と大幅に減額されました。

2014年度予算の繰入金は16億3608万4千円です。12月議会の補正予算案には、7億1551万円の更生減が計上されています。

国保は、医療を公的に保障するための最後の砦となる保険制度で、一般財源からの繰り入れをしても法的な制限はありません。

